

中学

漢字・語句の完成



2

漢字の知識

部首

要点のまとめ

★部首：漢字を分類したときの共通の部分のこと。

●主な部首（部首名は複数あるものもある。）

- (1) へん
例 氵（さんずい・泳）・忄（りっしんべん・情）
扌（てへん・持）・言（ごんべん・訪）
- (2) つくり
例 リ（りっとう・列）・隹（ふるとり・雜）
卩（おおごと・郵）・頁（おおがい・頭）
- (3) かんむり
例 宀（うかんむり・客）・艹（くさかんむり・花）
竹（たけかんむり・第）・冫（わかんむり・写）
- (4) たれ
例 厂（がんだれ・厚）・广（まだれ・店）
疒（やまいだれ・病）・尸（しかばね・屋）
- (5) によ
例 辶（しんによ・道）・乚（えんによ・延）
走（そうによ・超）
- (6) あし
例 灬（れんが・熱）・皿（さら・盟）
- (7) かまえ
例 口（くにかまえ・困）・門（もんがかまえ・開）
- ※ 辞典によって部首の分類に相違がある場合がある。

基本問題

1 「利」の部首名を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア まだれ イ りっとう

ウ くにかまえ エ にくづき

2 「悟」の部首名を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア りっとう イ こぎとへん

ウ くにかまえ エ りっしんべん

3 「顔」の部首名を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア なべぶた イ ふるとり ウ がんだれ

エ にくづき オ おおごと カ おおがい

3 次の漢字の部首名をそれぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 原 ② 祝

ア まだれ イ がんだれ

ウ とだれ エ やまいだれ

② 祝

ア しめすへん イ ころもへん

ウ のぎへん エ けものへん

①

②

〈広島工業大高〉

〈東海大付相模高〉

〈岩手〉

〈沖縄〉

5 次の漢字の部首名をあとからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。
 〈明治学院高〉

- ① 部
② 難

ア ニクヅキ イ リットウ ウ フルトリ
エ ルマタ オ クサカンムリ カ オオザト

① ②

6 次の部首が使われている漢字をあとからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。
 〈東海大付高輪台高改〉

- ① さんづくり
② りっしんべん
③ はつがしら
④ がんだれ
⑤ したごころ

ア 厄 イ 匠 ウ 建 エ 彩 オ 慕
カ 情 キ 登

① ② ③ ④ ⑤

7 「私」の部首「禾」を何といいますか。平仮名で書きなさい。

〈熊本〉

8 「別」の部首「リ」を何といいますか。平仮名で書きなさい。

〈高知〉

9 「関」の部首「門」を何といいますか。平仮名で書きなさい。
 〈熊本〉

10 次の漢字の部首名をそれぞれ平仮名で書きなさい。
 〈東海大甲府高〉

- ① 隅

- ② 廊

11 「話」を漢和辞典の部首索引を使ってさがす場合、何という部首でさがせばよいですか。部首名を平仮名で書きなさい。
 〈徳島改〉

12 「継」を漢和辞典の部首索引を使ってさがす場合、何という部首でさがせばよいですか。部首名を平仮名で書きなさい。
 〈静岡〉

13 「臓」の字を構成している部首名を平仮名で書きなさい。また、その部首の意味を次から一つ選び、記号で答えなさい。
 〈鳥取〉

ア 気持ちに関するもの イ 体に関するもの
ウ 植物に関するもの エ 光に関するもの

部首名

意味

14

次の部首の意味をあとからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 室
② 進
③ 財
④ 額
⑤ 種
⑥ 照

- ア 金銭に関係がある。
ウ 天候に関係がある。
オ 穀物に関係がある。
キ 頭部に関係がある。
ケ 水に関係がある。
イ 囲むことに関係がある。
エ 住居に関係がある。
カ 火や明るさに関係がある。
ク 土地や地形に関係がある。
コ 歩くことに関係がある。

15

次の——線を漢字に直したときの部首名を、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 支シヨウが生じる。

- アのぎへん イ てへん ウ ごんべん
エ こぎとへん オ にんべん
② ブ辱を受ける。
ア にんべん イ りっしんべん ウ てへん
エ おおざと オ れんが

④	①
⑤	②
⑥	③

〈高田高〉

16

次のへんと組み合わせることて正しい漢字になるものをあとから一つ選び、記号で答えなさい。

ㇿ

- ア 君 イ 者 ウ 皆 エ 交

〈群馬〉

17

次の漢字の中で、「つくり」がその漢字の部首となっているものを一つ選び、記号で答えなさい。

〈山形〉

ア 頭

イ 然

ウ 痛

エ 起

18

次の漢字に共通してつけられる部首をそれぞれ書きなさい。また、その部首名をあとからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

い。

- ① 楽 古 右 央
② 貝 倉 半 害
③ 大 口 古 木

- ア ぎょうにんべん イ くさかんむり ウ いとへん
エ くがまえ オ ころもへん カ りつとう

③	部首		部首名	
②	部首		部首名	
①	部首		部首名	

★発展問題

1 次の漢字の部首名をそれぞれ平仮名で書きなさい。

- ① 聞
② 術
③ 利

2 「前」の部首名を平仮名で書きなさい。

- ① ()
② ()
③ ()

3 次の漢字の中で部首の共通するものが一組あります。①組み合わせを記号で答え、②それらに共通する部首字を書きなさい。

- ア 船 イ 慌 ウ 胴
エ 障 オ 恭 カ 邸

〈函館ラ・サール高〉

4 次の——線の片仮名を漢字に直したとき、部首で「こぎとへん」

を使うものを一つ選び、記号で答えなさい。

〈日本大豊山女子高〉

ア ショウジを張り替える。

イ 多額のバイショウウキンを払う。

ウ 芸術カンショウを楽しむ。

- ① と
②

エ ヒョウショウシキに出席する。

5 次の——線に当てはまる漢字の部首名をそれぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈日本大習志野高改〉

① セミのハンシヨク。

ア きへん

イ がつへん

ウ つのへん

エ いとへん

② 教訓話をソウキする。

ア しんにゆう

イ りつとう

ウ くさかんむり

エ したごころ

③ ジョジョに見方を変える。

ア ぎょうにんべん

イ こぎとへん

ウ おんなへん

エ まだれ

6 次の□に「火(火)」が部首になっている漢字を当てはめて、それぞれ熟語を完成させなさい。

〈函館ラ・サール高〉

- ① 上
② 発
③ 明

- ①
②
③

- ①
②
③

5

漢字の知識

三字・四字熟語

★意味を参考に、□に漢字を当てはめて、四字熟語を完成させましょう。

●チエック

★数字を含む四字熟語

- ☐一意☐心 一つのこと心に心を集中させること。
☐一期☐一 いちご 人との出会いは一生に一度なので大切にすること。
☐一言☐句 ほんのわずかな短い言葉。
☐一日☐秋 とても待ち遠しいこと。
☐一部☐□ 物事の初めから終わりまで。
☐一☐打☐□ 一回ですべてのものをとらえること。
☐一☐千金 一度に大金を手に入れること。
☐一喜☐一 状況が変わるたびによるこんだり心配したりすること。
☐一騎☐当 一人で千人を相手に戦えるほど強いこと。
☐一☐拳☐□ 一つのことから二つの利益を得ること。
☐一☐即☐□ ちよつとふれただけで爆発しそうな状態。危機に直面していること。

- ☐一心☐乱 心を一つに集中させ、ほかのことを考えないこと。
☐一☐一代 人生で一度しかないような大きな出来事。
☐一☐二☐二 一つのことをして同時に二つの利益をあげること。
☐一☐一☐一 良い点もあるし悪い点もあること。
☐一刀☐断 物事を思い切って処理すること。
☐危☐機☐一☐□ 危険がすぐそばまで近づいている状態。
☐五☐里☐中 少しも見通しが立たないこと。
☐再☐再☐再 何度も何度も。
☐寒☐温 冬から春への天候の変化のしかた。
☐々☐々☐々 ばらばらと。ちらばら。
☐三☐拝☐拝 何度もおじぎをすること。
☐三☐位☐体 さんみ 三つのものが力を合わせて一つになること。
☐苦☐苦☐苦 非常に苦しむこと。

- ☐七☐転☐八☐□ 何度失敗してもあきらめないこと。
☐七☐転☐八☐□ 転げ回ってもがき苦しむこと。
☐分☐裂☐裂 ちりちりばらばらになること。
☐方☐方☐方 あちらこちら。
☐終☐一☐貫 初めから終わりまで変えずにつらぬき通すこと。
☐人☐十☐色 考えや好みは人によってさまざまであること。
☐首☐一☐貫 初めから終わりまで筋が通っていること。
☐四☐時☐中 一日中いつも。
☐心☐一☐□ 気持ちを切りかえること。
☐千☐差☐別 多くの違いや種類があること。
☐載☐遇 せんべん またとないよい機会。
☐千☐篇☐一☐□ みな同じ調子で、おもしろみがないこと。
☐変☐化☐化 物事がいろいろ変化すること。

☐ ☐ ☐ 束 ☐ ☐ 文
価格が非常に安いこと。

☐ ☐ 律背反
二つのものが矛盾して、両立しないこと。

☐ ☐ ☐ 六臂^{ろっぴ}
一人て何人分もの活躍をすること。

☐ ☐ 方美人
だれにでもよく思われるようにたちまわる人。

☐ ☐ 鬼夜行
たくさんのお客が、我が物顔にふるまうこと。

☐ ☐ 百発 ☐ ☐ 中
予想などがすべての的中すること。

☐ ☐ 表 ☐ ☐ 一体
二つのものの関係が密接なこと。

☐ ☐ 唯一 ☐ ☐ ☐
ただ一つだけで、二つとないこと。

★その他の四字熟語

☐ ☐ 惡口^{あつこう} ☐ ☐ 言
他人に対するひどい悪口。

☐ ☐ 中模索
手がかりのないままいろいろやってみること。

☐ ☐ 意氣 ☐ ☐ ☐
がっかりして元気がなくなること。

☐ ☐ 氣 ☐ ☐ 合
考えや好みが一致して心が通じ合うこと。

☐ ☐ 意氣 ☐ ☐ 々
得意で誇らしげな様子。

☐ ☐ 異 ☐ ☐ 同 ☐ ☐
複数の人が同じことを言うこと。

☐ ☐ ☐ ☐ 心 ☐ ☐ 心
口に出さなくても心が通じ合うこと。

☐ ☐ 意味 ☐ ☐ 長
言葉に深い意味があること。

☐ ☐ ☐ 応報
以前の行いにより、悪いことがあとで起こること。

☐ ☐ 往 ☐ ☐ 往
うろたえ、あわてること。

☐ ☐ 千山千
経験を積んで、悪賢くなった人。

☐ ☐ 雲散 ☐ ☐ 消
すべてきれいに消えてしまうこと。

☐ ☐ 榮枯 ☐ ☐ ☐
栄えたり、おとろえたりすること。

☐ ☐ 温故 ☐ ☐ 新
古いことを調べることで、新しい考えや知識などを得ること。

☐ ☐ 快 ☐ ☐ 乱麻^{らんま}
こじれたことを手ぎわよく処理すること。

☐ ☐ 花 ☐ ☐ 風 ☐ ☐
自然の美しい景色や風雅な心。

☐ ☐ 我 ☐ ☐ 引 ☐ ☐
自分に都合のいいように話をもっていくこと。

☐ ☐ 感慨無 ☐ ☐ ☐
深く身にしみて感じること。

☐ ☐ 換 ☐ ☐ 奪胎
古人の作った詩文を利用して自分の作品を作ること。

☐ ☐ 勸 ☐ ☐ 懲 ☐ ☐
善行を勧め、悪を懲らしめること。

☐ ☐ 急存亡
生き残れるかどうかのせとぎわ。

☐ ☐ 起死 ☐ ☐ 生
もうだめだという状況からもりかえすこと。

☐ ☐ 承転
漢詩の組み立て方。物事の順序・組み立て。

☐ ☐ 疑心 ☐ ☐ 鬼
すべてが信じられなくなり不安なこと。

☐ ☐ 想天外
だれも思いつかないような変わったこと。

☐ ☐ 喜怒 ☐ ☐ 楽
人間のさまざまな感情。その変化。

☐ ☐ 旧態 ☐ ☐ ☐
昔のままで、少しも進歩や発展がない様子。

☐ ☐ 共 ☐ ☐ 共 ☐ ☐
ともに生き、ともに榮えること。

☐ ☐ 興味 ☐ ☐ 々
非常に興味があること。

☐ ☐ 虚々 ☐ ☐ 々
互いに力や計略を尽くして戦うこと。

☐ ☐ 混淆^{こんこう} ☐ ☐ ☐
優れたものと劣ったものが入り交じっていること。

☐ ☐ 金科 ☐ ☐ 条
ぜひとも守らなければならない大切な規則。

☐ ☐ 空 ☐ ☐ 絶 ☐ ☐
今までにも例がなく、これから起こらないような珍しいこと。

☐ ☐ 空 ☐ ☐ 空論
実際とかげはなれていて役に立たない理論。

☐ ☐ 牽強^{けんきやう} ☐ ☐ 会
自分に都合がいいように無理やり理屈をこじつけること。

☐ ☐ 顔無恥
あつかましく、ずうずうしいこと。

漢字の読み書き

公立

Sランク 読み(2)

正解数

30

★ 次の——線の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

- ☐ ① 膨大な量の資料を整理する。
☐ ② ようやく暑さが和らぐ。
☐ ③ 栄養が偏る。
☐ ④ 声に抑揚をつける。
☐ ⑤ 詳しい説明を求める。
☐ ⑥ 納得がいくまで調べる。
☐ ⑦ 怠惰な生活を改める。
☐ ⑧ ピアノリサイタルを催す。
☐ ⑨ 精神の均衡を保つ。
☐ ⑩ 人形を操る技術。
☐ ⑪ 港町を描いた絵画。
☐ ⑫ 空を仰ぎみる。
☐ ⑬ 体力の限界に挑む。
☐ ⑭ 優雅なひとときを過ごす。
☐ ⑮ 不況で損失を被る。

- ☐ ⑩ 問題の解決を図る。
☐ ⑪ 昔ながらの方法を踏襲する。
☐ ⑫ 子どもの笑顔に場が和む。
☐ ⑬ 傷ついた心を慰める。
☐ ⑭ 秋の味覚を満喫する。
☐ ⑮ 懐に大金を携える。
☐ ⑯ ワサビ栽培発祥の地。
☐ ⑰ 集合した途端雨が降り出す。
☐ ⑱ 森林伐採を抑制する。
☐ ⑲ タオルを水に浸す。
☐ ⑳ 複数の機能を包含した装置。
☐ ㉑ 繊細なステンドグラス。
☐ ㉒ 宿題の提出期限が迫る。
☐ ㉓ エネルギーの蓄積量。
☐ ㉔ 一気に距離が狭まる。



次の——線のカタカナを漢字に直しなさい。送り仮名が必要な場合は合わせて書きなさい。

① フルートのエンソウ会。

② ごみを集めてステル。

③ 正確に時をキザム。

④ パソコンをソウサする。

⑤ 荒れた土地をタガヤス。

⑥ 毛糸で靴下をアム。

⑦ セイケツ感のある人。

⑧ 突然の来訪にコマル。

⑨ 宇宙人のソンザイを信じる。

⑩ アブナイ場所を避ける。

⑪ 問題のコンカンを見極める。

⑫ カンタンでおいしい料理。

⑬ 脚光をアビル。

⑭ 紅葉の美しさはアツカンだ。

⑮ 注意深くカンサツする。

⑯ アバレル悪者を倒す。

⑰ 仕事の責任をオウ。

⑱ ヤクワリを分担する。

⑲ 正しい方向にミチビク。

⑳ ホガラカな妹。

㉑ 道路の渋滞をヨソクする。

㉒ ムズカシイ問題を解く。

㉓ 生徒の数がヘル。

㉔ 化学ハンノウが起きる。

㉕ 事故を未然にフセグ。

㉖ ユウビン番号を調べる。

㉗ 鳩がえさにムレル。

㉘ ボウエキ船が入港する。

㉙ あやまちを快くユルス。

㉚ 兄の作品をヒヒョウする。

弊社サンプルをご覧ください、
ありがとうございました。



紙面サンプルは ここまでです！

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ見本^{*}と目次をご覧ください。

※一部教材を除く

会員登録はこちら



Bunri Teachers' Site とは？

株式会社文理が運営する、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

文理の教材紹介



デジタルサービスや
テストのお申込み



教育情報の発信



オンラインセミナー
のお知らせ

